

訃 報

日本気象学会理事会

日本気象学会名誉会員の松本誠一先生におかれましては、2019年1月28日に96歳でご逝去されました。

松本先生は、気象庁において、日本の総観規模及びメソスケールじょう乱を対象とする研究を推進され、1960-1970年代における北陸豪雪、梅雨末期豪雨等観測プロジェクトの実施と、その観測成果に基づく先導的業績をあげられました。

1969年には「降雪に伴う中規模じょう乱に関する研究」により日本気象学会賞を受賞され、2001年には

「日本の総観規模及びメソスケールじょう乱の研究の業績」で日本気象学会名誉会員に推挙されました。さらに、2008年には「日本における豪雪・豪雨等のメソ気象学の総合的研究の推進」により日本気象学会藤原賞を受賞されました。

日本気象学会理事会は、謹んで会員の皆様にお知らせすると共に、先生のご功績を偲び心からご冥福をお祈り申し上げます。